



文京学院は、平成 26 年に創立 90 周年を迎えます。

<本郷キャンパス>学校法人文京学園  
文京学院大学経営学部・外国語学部・保健医療技術学部・大学院／文京学院大学ふじみ野幼稚園  
〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保 1196  
☎大 049-261-6488 幼 049-262-3806  
<駒込キャンパス>文京学院大学女子高等学校／文京学院大学女子中学校  
〒113-8667 文京区本駒込 6-18-3  
☎ 03-3946-5301  
☎幼 03-3813-3771  
<本郷キャンパス>学校法人文京学園  
文京学院大学経営学部・外国語学部・保健医療技術学部・大学院／文京学院大学ふじみ野幼稚園  
〒113-8668 東京都文京区向丘 1-19-1  
☎大・短 03-3814-1661 生涯 03-5684-4816  
文京学院大学文京幼稚園  
〒113-0023 東京都文京区向丘 2-4-1  
☎幼 03-3813-3771

## 日本医科大学と本学 「連携協力」締結で絆強く

2014年4月、本学には「看護学科」が新設される予定です。地域医療・チーム医療が求められる医療分野で、近隣大学である日本医科大学と本学は、連携協力により、相互の教育・研究の一層の進展を図り、人材の育成・学術の発展、および専門技術の向上を通して社会に貢献することを目的として、両大学学長による協定書調印式を執り行いました。



調印後に固い握手を交わす田尻学長(左)と川邊学長

7月5日、本郷キャンパスのサロン・ド・フンキョウにおいて、日本医科大学と本学との「連携協力に関する協定書」・「保健医療技術学部看護学科学生実習の覚書」の取り交わしと調印が行われました。

これまでも臨床検査学科など、一部の学科との教育や研究での連携を行ってきた両大学ですが、今回は学部の問わない包括的な協定により、今後、両大学の得

意分野、特色を生かした連携協力が実現されていきます。両大学の持つ分野ならではの連携はもちろん、近隣という立地を生かした連携協力が可能となっていく



前列左から赫理事長、田尻学長、川邊学長、島田理事長、後列左から弦間医学部長、鈴木大学院医学研究科長、島田(昌)副理事長、工藤副学長・保健医療技術学部長

【日本医科大学】創立130年を超える日本最古の私立医科大学。創立以来、医療者が貫くスピリットを学歴一貫己殉公にこめて、人間性豊かな医師や医学者を育成し、これまでに1万人を超える臨床医、医学研究者、医政従事者を輩出。

日本医科大学からは、田尻学長、島田昌和副理事長、工藤秀機副学長・保健医療技術学部長が出席しました。

式終了後の記者会見では、以下ははじめ多数の質問です。しかし、まだ私生子でも今は海外に行けないので、少し無理があると思いましたが、

## 中1総合学習 本学の堀内先生が「児童労働」を語る



児童労働の実態について話す堀内先生

堀内光子先生(文京学院大学・大学院特別招聘教授)が6月5日、駒込キャンパスで中学1年生を対象に「世界の子どもの学校に行けない子どもたち」を演題として講演とワークショップを行いました。

「世界の子どもの学校に行けない子どもたち」を演題として講演とワークショップを行いました。これは、中学生が総合学習の一環として「世界の子どもの学校に行けない子どもたち」を演題として講演とワークショップを行いました。これは、中学生が総合学習の一環として「世界の子どもの学校に行けない子どもたち」を演題として講演とワークショップを行いました。

堀内先生は、労働省、外務省国際連合日本政府代表部公使などを経て、ILO(国際労働機関)アジア太平洋総局長や駐日事務所代表を歴任。現在は、児童労働ネットワーク代表として、精神的に児童労働問題について取り組んでいます。

困、教育の機会が欠如、子どもを働かせる社会的・文化的習慣などの問題に深く切り込んでいくのが、児童労働問題の第一人者である堀内先生です。

堀内先生は、講演で語られた内容は、中学生にとって衝撃的なものばかりで、生徒たちは「世界の子どもの学校に行けない子どもたち」を演題として講演とワークショップを行いました。



みなで手製の旗をあげて、「ストップ! 児童労働」キャンペーンに参加した様子。スローガンを書いた旗を掲げ、認知と理解を促す活動が行われた。

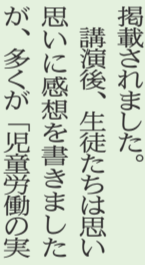


中尾富貴子(1桃)が児童労働のない世界を目指し、6月1日〜30日、「ストップ! 児童労働」キャンペーンに参加した様子。

堀内先生のお話を聞いて、「貧しい開発途上国のために、私には何が出来るか」ということを考えました。

大輪かれん(1桃)が児童労働のない世界を目指し、6月1日〜30日、「ストップ! 児童労働」キャンペーンに参加した様子。

小学校の時、先生が「世界には3秒数える間にひとりが亡くなる」とおっしゃった。



中尾富貴子(1桃)が児童労働のない世界を目指し、6月1日〜30日、「ストップ! 児童労働」キャンペーンに参加した様子。

堀内先生のお話を聞いて、「貧しい開発途上国のために、私には何が出来るか」ということを考えました。

大輪かれん(1桃)が児童労働のない世界を目指し、6月1日〜30日、「ストップ! 児童労働」キャンペーンに参加した様子。

小学校の時、先生が「世界には3秒数える間にひとりが亡くなる」とおっしゃった。

## Green Spirits



私は、昨年4月に臨床検査学科長に就任しました。臨床検査学科は、前身の専門学校から大学になり、6年を経過し、学科長も3代目となりました。

臨床検査学科は、前身の専門学校から大学になり、6年を経過し、学科長も3代目となりました。臨床検査学科は、前身の専門学校から大学になり、6年を経過し、学科長も3代目となりました。

## 「教育力の文京」を目指して 下村弘治 保健医療技術学部臨床検査学科長

本学は、今年度32施設で実施されます。7月の臨地実習指導者会議では、実習でお世話になった学生を懇親会に同席させ、就職情報を手助けしています。進路指導では、キャリアアセンタールの協力を得てガイダンスを実施しており、病院や企業など分野の採用担当者、そこに就職した卒業生の講演を企画しています。講演の後に行われる情報交換会では、学生が採用担当者と直接話すことができ、進路を決めるのに非常に有意義なようです。



特集 本郷・ふじみ野でっぺんフォーラム

「つべんフォーラム」とは、教育力日本一を目指す我が国が、「つべん賞」...



6月29日「ふじみ野キャンパス」

山田水子くん(コミュニケーション社会学科3年)の司会で幕を開けた「つべんフォーラム」...

スイッチ・オン賞

保健医療技術学部作業療法学科3年生



逸見綾子 学年が上がるごとに基礎知識の大切さを実感...

てっぺん賞

環境教育研究センター/もったいないレジャージャー赤川美紀さん(人間学部コミュニケーション学科3年)...



Witch-rino-bitのメンバー。自分たちが考えた衣装を、自分たちで作り上げた...

気づきを後輩に！先輩の思い



「こぶた」メンバー

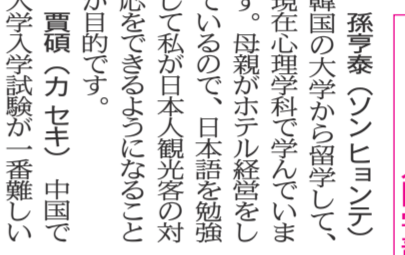
今井孝 大学受験で浪人した際、予備校には行きたくなく...

真中央/人間学部児童発達学科4年、同2年 左から平野佳奈美、神田友紀、中川麻衣奈、向山知未



もったいないレジャージャー

高木 私たちは「つべん賞」の表彰式に参加し、先生からの激励を受けた...



左から孫さん、張さん、買さん

人間学部留学生

孫春(ソウ・シン) 韓国の大学から留学して現在心理学で学んでいます...

地域連携センター(BICS)「いちいち」

金澤明広(左から2人目)人間学部人間福祉学科3年、左から古瀬一哉(同3年)...



張鑫鵬(チョウ・ウキン) 日本の北京語言大学へ進学した時に、流暢な日本語でイベント司会をした...

高橋の孤独や孤獨死が増えている。高齢者の生活支援のため、地域との交流を図る...

湖山由梨(人間学部人間福祉学科3年)

世界大会を目指す社会人。出場を止められたが、色々考えた末、ダンスを練習...

今年、夢を叶えたい。自分、だから決めた。自分、だから決めた...

7月13日「本郷キャンパス」 スイッチ・オン賞 森田弥紗(短期大学2年)...

日本を知り隊(外国語学部4年) 山口智紗、鈴木桃子、小山幸恵...

VIVAMORE(外国語学部4年) 左から小川雪乃、島田真衣、細野愛美...

てっぺん賞 日本を知り隊(外国語学部4年)...

環境教育研究センター 学生たちが「ステージ・エコイン」...

環境教育研究センター 学生たちが「ステージ・エコイン」...

阿川麻美利(経営学部4年) 「留学を通して」

岩谷直代(経営学部4年) 「成長をデザインと共に」

林教職員実行委員長(中央)から表彰

本郷キャンパスでつべんフォーラム実行委員会

環境教育研究センター 学生たちが「ステージ・エコイン」...

環境教育研究センター 学生たちが「ステージ・エコイン」...

都大会で健闘！



左から椎木監督、篠原美佳(3松)、小野田麻帆(3菊)、櫻田ゆみ(3栗)...

22年間に感謝を込めて

奥村幸子前ふじみ野幼稚園副園長 奥村幸子(写真)は、大学の園児たちと交流する機会を...

（後左から時計回りに）落合美晴さん（コミュニケーション社会学科3年）、藤川さん、川名克美さん（同3年）...



SSH先端科学講座(2013年度SSH便り④)

高1・高2 東大「染谷・関谷研究室」訪問

本校は都内女子校で唯一、文部科学省から「SSH」...

高校1年生5名、2年生 トロニクスについて講義...

まずは、同大学院工学系研究科電...



研究室で関谷准教授(右)の話を真剣に聞く生徒たち



憧れの先生方を囲んで

求め、工学的な知識を持つ医師たちとの交流を開始...

得した関谷准教授は、超強磁場の研究に取り組んで...

「社会的役に立つ研究」を

人とのつながり。異分野の人間同士で議論を重ね...

「子ども大学ふじみの」がスタート

ふじみのキャンパス(小学4年生〜6年生対象)

ソフィア大学のアントン先生

流暢な日本語で講演



日本語が人生の一部のアントン先生

「新・文明の旅」プログラムの交流を深めたソフィア大学...

1992年から1年間、東京外国語大学へ留学...

講演内容は「日本語教育とは?」「国語教育との違い」...



子ども大学生とゲームに興じる梶原准教授



「記憶」について講義する小林教授

「記憶」について講義する小林教授

★問合せ ☎049-1220-2087 (ふじみ野市教育委員会生涯学習課)